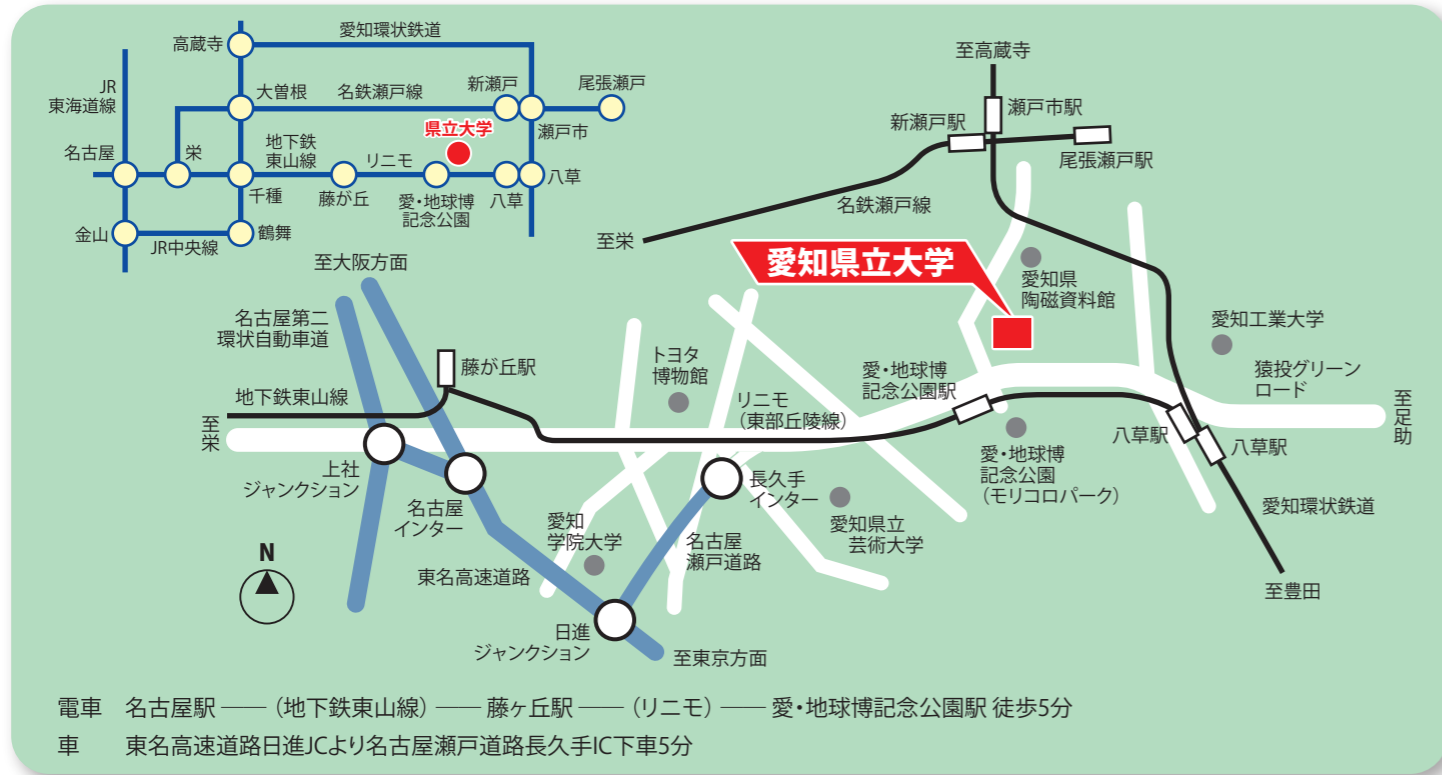


会場アクセス

愛知県立大学長久手キャンパス 所在地/愛知県長久手市茨ヶ廻間1522番3



※ 駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 ※ 一日目の全体会会場では昼食の飲食は可能です。ただし会場周辺には飲食店やコンビニはありません。リニモに乗る前にお買い求めください。

参加申し込み方法

事前申し込み 下記参加申し込み表にご記入の上ファックス、またはEメールで件名を「全専研申し込み」とし、1~6の内容を送信ください。折り返し振り込み手続きのご案内を返信いたします。
 Eメールでお申し込みの場合、事務局からの返信が迷惑メールの設定等で届かないこともあります。必ず電話番号もご記入したメールをお送りください。

参加費 全専研会員 2,000円 一般 3,000円 青年・学生 500円(介助者無料)
 ※ 当日参加、当日支払いは500円増となります。

■参加申し込み表(※この表をファックス送信してください。)

1	氏名	2	住所
3	電話番号 () — ()	FAX番号 () — ()	Eメールアドレス
4	○でお選びください (会員 ・ 一般 ・ 青年)		
5	ご希望の分科会を○でお選びください。5分科会の方は4つの講座から第三希望までご記入ください。 1分科会 ・ 2分科会 ・ 3分科会 ・ 4分科会 5分科会 第一希望() 第二希望() 第三希望()		
6	オプション企画「歓迎交流レセプション」にご参加の方は○でお選びください。 (大人 ・ 小学生以下)		

※ 複数名、団体でお申し込みの場合は参加申し込み表を人数分コピーしていただくか、お電話でご相談ください。

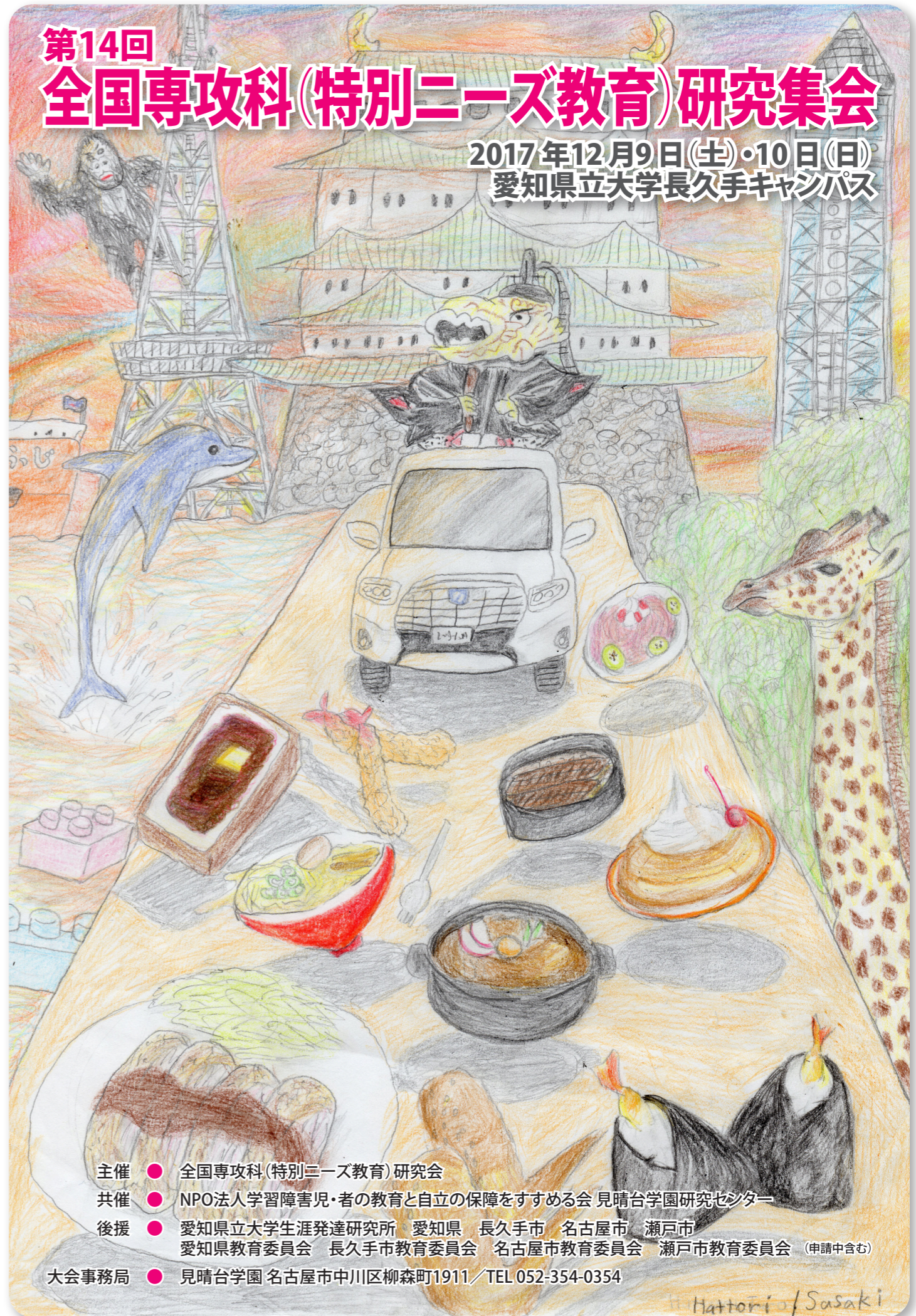
申し込みファックス番号 072-262-5795
 申し込みメールアドレス zensenken2004@gmail.com

申し込み締切 11月17日(金)

■問い合わせ先: 全専研事務局(やしま学園高等専修学校) TEL 072-262-5741
 大会事務局(見晴台学園) TEL 052-354-0354

第14回 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究集会

2017年12月9日(土)・10日(日)
 愛知県立大学長久手キャンパス



主催 ● 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会
 共催 ● NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会 見晴台学園研究センター
 後援 ● 愛知県立大学生涯発達研究所 愛知県 長久手市 名古屋市 瀬戸市
 愛知県教育委員会 長久手市教育委員会 名古屋市教育委員会 瀬戸市教育委員会 (申請中含む)
 大会事務局 ● 見晴台学園 名古屋市中川区柳森町1911 / TEL 052-354-0354

障がい青年が輝く学びを、 さまざまに工夫して取り組んでいきましょう

～生涯にわたる学び・発達の保障をめざして～

全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会 会長 田中良三(愛知県立大学名誉教授)

社会に出てゆくためには、高等部の3年間だけでは不十分、もっとゆっくり学ばせたい、青年期を輝かせたい、と全国で専攻科づくり運動がスタートして13年になります。

そのなかで、学校専攻科だけでなく、福祉型専攻科設置が広がり、近年さらに、福祉事業を導入した擬似的な「大学」が注目されています。

また、文科省は、今年度から「特別支援教育から生涯学習化へ」の政策を進め始めました。

今後は、後期中等教育の拡充としての教育年限延長を図る専攻科設置をはじめ、障がい青年の大学づくり、そして、障がい児・者の生涯学習づくりまで、さらに広い視野と柔軟な姿勢に立ち、障がい者の生涯にわたる学びを保障し、人間的成長を支援する専攻科づくり運動の発展を目指していきましょう。



1日目 12月9日(土)

全体会 / 13:30~16:30

12:30 受付開始

13:30 全体会開会

見晴台学園中等部・高等部生徒によるオープニングアクト
基調報告 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会会長 田中良三

14:00 シンポジウム『専攻科づくり運動・実践の第2ステージ さらなる教育年限延長を目指して』

パネリスト: NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会 見晴台学園大学
学校法人特別支援学校聖母の家学園 専攻科NEXT
NPO法人青年の学びと生活を保障する会 やしま研究科
一般社団法人みやこいち福祉ジョイアスクールつなぎ かけ創造科

司会 國本真吾(鳥取短期大学)
指定討論者 小畑耕作(大和大学)

16:30 一日目閉会

17:15 歓迎交流レセプション(オプション企画) 会場/県大生協食堂

「全国からお集りのみなさん 食事をしながら交流、懇談のひとときをお楽しみください。名古屋らしい?おもてなしでお待ちしております」

参加費
一般 2,500円
小学生以下 1,000円

19:15 終了

12月10日(日)

12:15~13:00(二日目の分科会終了後)

2017年度全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会 総会開催

2日目 12月10日(日)

受付開始 / 9:00 分科会 / 9:30~12:00(二日目閉会)

第1分科会 専攻科の教育実践①『研究活動』

「研究論文」「研究ゼミ」「テーマ研究」等名称は各校・事業所ごとに様々ですが、青年期にふさわしい課題として広く取り組まれている『研究活動』について学び合う分科会です。

司会 阪東俊忠(ジョイアスクールつなぎ)
共同研究者 澤谷常清(三愛学会)
河南 勝(エコールKOBÉ)
報告者 エコールKOBÉ
ジョイアスクールつなぎ
やしま学園高等専修学校専攻科

第2分科会 専攻科の教育実践②『授業・学習づくり』

青年期に焦点をあてた自由な教育課程のなかで各校・事業所の地域性や学生・利用者のニーズに応える特色ある授業・学習づくりを取り上げ学び合う分科会です。

司会 社浦宗隆(ぼぼろスクエア)
共同研究者 猪狩恵美子(福岡女学院大学)
船橋秀彦(シャンティつくば)
報告者 鳥取大学附属特別支援学校専攻科
見晴台学園専攻科

第3分科会 青年期の発達をさらに充実させる ～「大学」、生涯学習など～

高等部、専攻科を終えた先にさらに青年期の発達を充実させるために取り組まれている「大学」や生涯学習について、青年たちのレポートから学び合う分科会です。

司会 徳田佳弘(長浜養護学校)
共同研究者 辻 正(特別支援学校聖母の家学園)
高橋正教(至学館大学)
報告者 NPO法人なまか
きのか福祉自立訓練シャイン
見晴台学園大学

第4分科会 保護者と語り合う分科会

より長い教育期間を求めて専攻科づくりに取り組んでいる親、卒業して社会に出た子どもの支援に取り組んでいる親との交流の場です。学齢期のお子さんをお持ちの方も生涯にわたるこれらの学びを一緒に考えましょう。

司会 松下喜美代、宮里千晴(NPO法人なまか)
共同研究者 立岡 暁(NPO法人専攻科滋賀の会)
岡山英次(チャレンジキャンパスさつぽろ)
話題提供 専攻科づくりに取り組んでいる親

第5分科会 オープンカレッジ『障がい青年・学生とともに学ぶ』

専門の講師を招き、全専研の主役の青年や学生と一緒に学ぶ開かれた学びの場です。一般参加者も受講できます。

講座 1

「おしゃれ・身だしなみ講座」 講師:河村あゆみ(岐阜大学サポートルーム〈障害学生支援室〉コーディネーター)

素敵な大人になるために…「こんな自分もいいな」仲間と共に素敵な自分をみつけよう!
顔のパックで気持ちがいい時間をみんなで体験して、ワックスで髪を整えたり、ホットカーラーで髪にカールをつけたり、自然なヘアメイクをしていきます。大人になるための自分へのプレゼントとしてヘアメイクを体験して素敵な自分を仲間と一緒にみつけましょう。

講座 2

「こころとからだ・性の講座」 講師:STEP～発達や障がいによる不安がある子どもや若者に対する愛や性の学びをすすめるための『教材づくりプロジェクト』のみなさん

障がいのある若者が性と生を学ぶための教材として、外性器や内性器のしくみがよくわかる模型と命の始まりがわかるアニメーションを作成しました。これらの教材を使って、青年期に必要な性の学習をしたいと思います。

講座 3

「愛知のお茶文化の講座」 講師:永井大也(茶香「丸源」)

皆さんは、普段お茶をのみますか? どんなお茶をのんでいますか? お茶はいつ頃からあると思いますか? などなど????
美味しいお茶とお菓子をいただきながら、謎解きをしてみませんか?
(参加費と別に当日お茶菓子代として500円徴収します)

講座 4

「メディア論～新聞・テレビ・インターネット～」 講師:引地達也(元毎日新聞、共同通信特派員)

日頃、私たちが情報を入力するメディアの構造と成り立ちを知ることで、自分にとって最適なメディアコミュニケーションを手にすることができます。今回はその第一歩。映像などを見ながら、楽しくメディアを学びます。